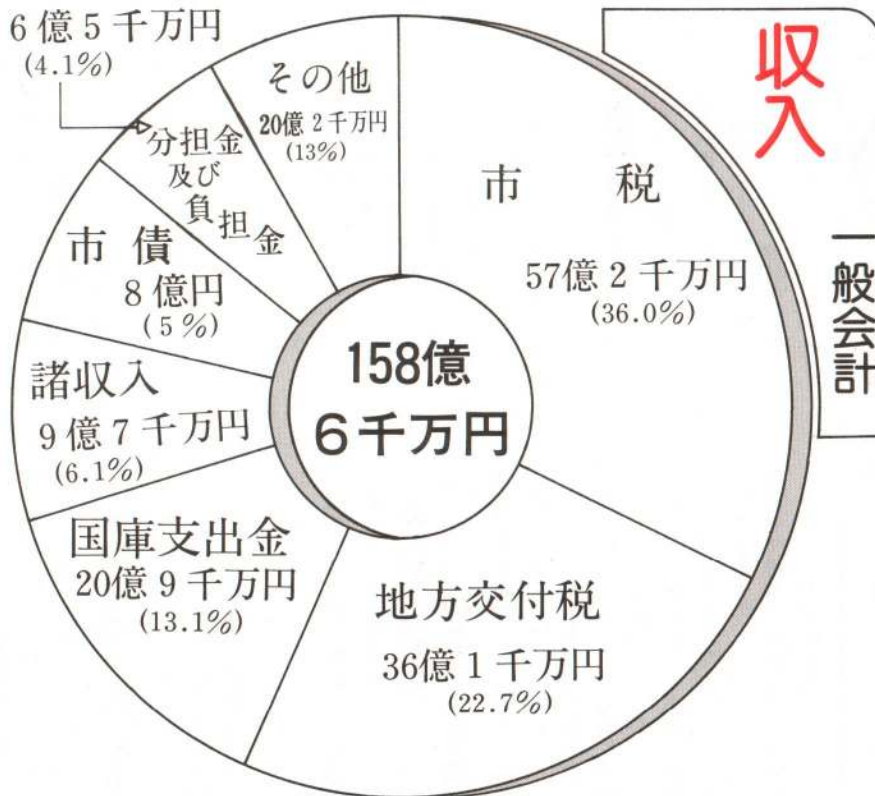


…大館市の家計簿は

61年度会計別決算額			
会計別	予算額	決算額	
		収入	支出
一般会計	154億1,931万5千円	158億5,938万1千円	152億6,242万3千円
特別会計 (8会計)	68億1,724万3千円	67億2,130万円	66億8,705万9千円
計	222億3,655万8千円	225億8,068万1千円	219億4,948万2千円

特別会計の収支		
会計名	収入	支出
国民健康保険	33億4千万円	33億2千万円
老人保健	26億8千万円	27億円
都市計画	5億4千万円	5億2千万円
御売市場、食肉センターなど	1億6千万円	1億4千万円
計	67億2千万円	66億8千万円



市長の対話ノート



No.167

建設的にやりましょう

あの人は攻めには強いが守りが弱い。反対に守りだけで攻め手をもたない人だ。などと聞くことがあります。民主主義は合意が前提です。ただし、数の原理だけではなく、少数意見が尊重され、論議を尽した結果としての多数合意でなければなりません。敗戦後四十三年、日本の民主主義の根はまだ浅く、残念ながら民主主義が定着したとは思われません。さまざまな事例がありますが、「議論」を聞いたに思ふのは、自己主張が強すぎたり、独善的、批判的で合意しようとする努力が感じられないということです。自己の主張も、他への批判も当然必要なことではありますが、今のため、だれのための議論であるかを忘れてはなりません。すなわち、議論とは自ら建設的でないといけないと思うのです。

お互いに年をひとつ重ねましたが、新年いや二十一世紀に向かって、課題は山積しています。それだけに活発な議論が大切であり、いたずらに先を急がず、時間をかけて討論することも重要なことです。が、ここで忘れてならないことは、形式的討議・討議のための討議であってはならず、「本当の意味での市民のための、建設的な」内容でなければならぬことです。

今年は、そんな成長を遂げたいものと念じています。

留山俊彦